

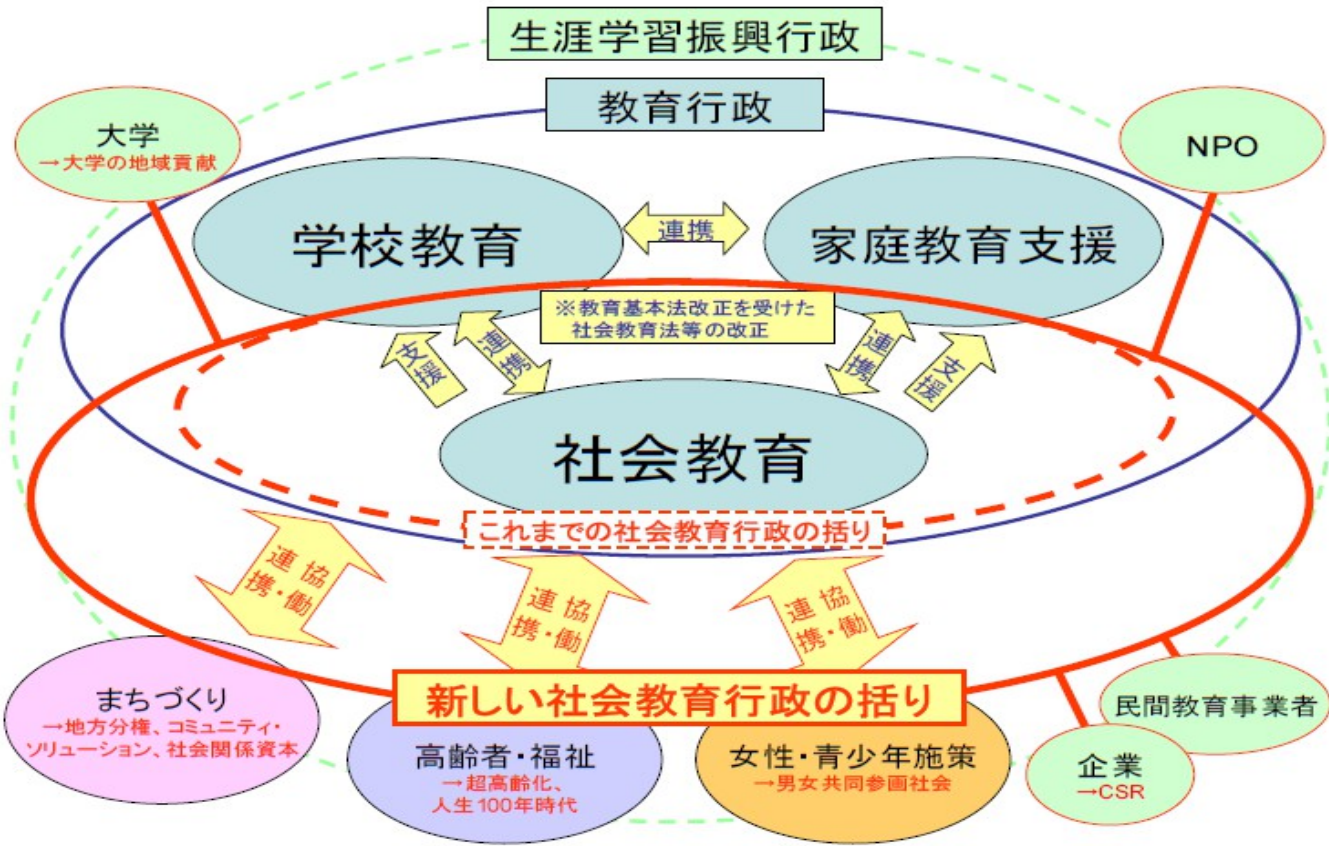
# 会津若松市生涯学習推進ビジョンの概要

### 1 生涯学習を取り巻く状況の変化

(1) 国の動き  
 平成18年 教育基本法の改正⇒「生涯学習社会の実現」を明示  
 平成20年 社会教育法の改正⇒「社会教育が生涯学習の振興に寄与」を追加  
 平成25年 第2次教育振興基本計画  
 「新たな社会モデル～知識を基盤として  
 自立、協働、創造モデルとしての生涯学習社会の実現～」

(2) 福島県の動き  
 平成20年「まなビジョンふくしま2020」を策定  
 第20回全国生涯学習フェスティバルの開催  
 平成22年「福島県生涯学習基本計画 夢まなびと創造プラン」を策定  
 3・11東日本大震災  
 平成25年「夢まなびと創造プラン」見直し  
 「ともに生き、ともに学び、ともに支えあう＝協生・協学」

(3) 会津若松市を取り巻く社会的状況の変化  
 ①旧北会津村・旧河東町との合併  
 ②少子化と超高齢化社会  
 ③人口減少と効率的な行政運営  
 ④市民協働によるまちづくり

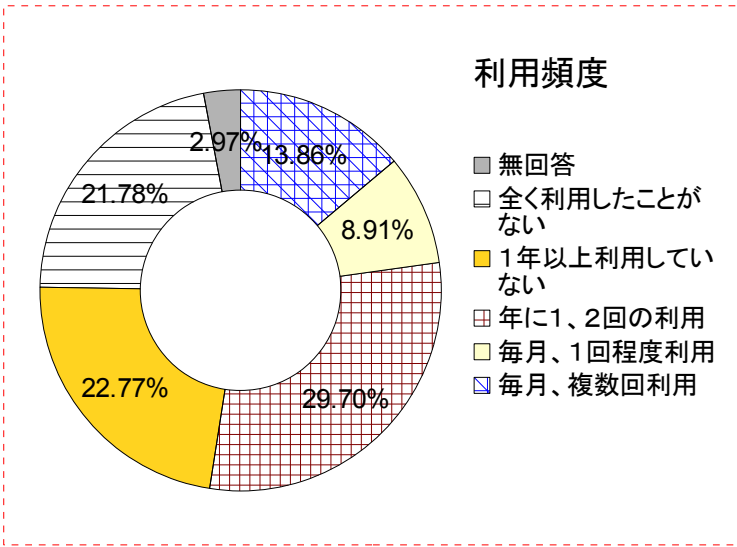


### 2 会津若松市における生涯学習推進の課題

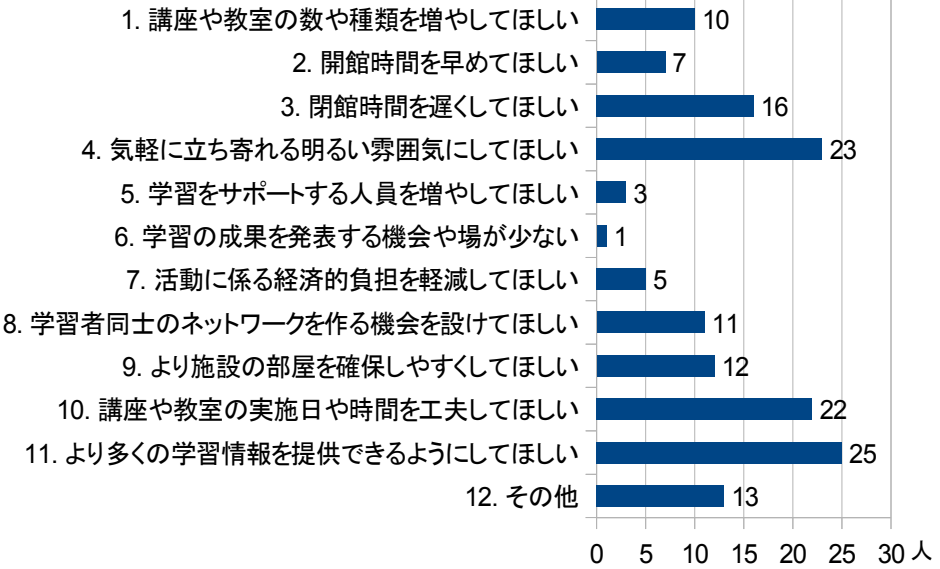
(1) 市民意識の現状  
 ○公民館の利用者は、60歳以上の高齢者が中心で固定化  
 ○公民館を良く使う人は20数%、図書館を良く使う人は60%超  
 ○「サークル、クラブ活動」「講座、教室」での利用  
 ○公民館の配置は、過半数が適切と回答  
 ○公民館サービスの満足度は、35%と低い  
 ○「気軽に立ち寄れる雰囲気」「様々な学習情報の提供」などのニーズ  
 ○社会教育活動への関心は5.7%と低い  
 ○「まちづくりの推進」や「子どもの健全育成」への関心は高い

(2) 生涯学習推進の課題  
 ①会津若松市のまちづくりと生涯学習  
 ②事業運営への住民参加  
 ③地域づくりにつなげる社会教育の推進  
 ④学校・家庭との連携  
 ⑤多様な世代の参加  
 ⑥多様な学習意欲に対応した事業の充実  
 ⑦大学や民間営利企業・NPO団体等との連携・協働  
 ⑧社会教育施設との相互連携・協働  
 ⑨学習情報の提供と学習相談  
 ⑩指導者と支援者の育成・発掘と活用

対面アンケート調査 期間：平成26年8月～9月 場所：神明通りの街頭中心  
 対象者：101人（男女年齢ほぼ均等）



公民館に望むこと（全員回答、複数回答可）※単位:人



### 3 会津若松市における生涯学習の方向性

#### (1) 推進の原点

江戸時代初期に、身分の区別なく学んだ全国最初の学校「稽古堂」  
 全国屈指の規模を誇った藩校「日新館」  
 東京帝国大学総長山川健次郎を始め、多くの人材を輩出

#### (2) 生涯学習の理念

ひとが生涯を通して行うあらゆる学習活動ができること  
 その学習の成果を適切に生かすことができる社会の実現  
 知識基盤社会・自立した地域社会・知の循環型社会の構築

#### (3) 生涯学習の目標

「人を育み、人がつながり、支えあい、共に輝きを放つ、学びの道しるべ」

#### (4) 生涯学習推進の方向性

- ① 「人を育み、学びを育てる」
- ② 「人がつながり、支えあい学習をつなぐ」
- ③ 「いきいきと輝きを放つ地域力の醸成」

### 4 基本的な取り組み

#### (1) 主催事業の充実と学習の発展

ライフステージに応じた講座、市民団体等との協働、社会要請への対応など

#### (2) 人材の育成と活用

指導者などの人材育成、登録制度による人材の蓄積、人材活用のコーディネートなど

#### (3) 情報提供と相談機能の充実

気軽な相談窓口、求められる情報の収集と提供、図書館の情報集積と機能向上など

#### (4) 住民参加と地域づくり

住民主体の学習メニュー、地域での学びあい、活動拠点の公民館など

#### (5) 学校・家庭・地域の連携

学校と地域の絆の強化、家庭教育への細やかな支援、地域社会での協働など

#### (6) 生涯学習ネットワークの強化

行政・民間団体との連携・協力、大学と連携した高度な学習への対応など

### 5 生涯学習・社会教育施設の方向性

#### (1) 会津若松市生涯学習総合センター「會津稽古堂」のあり方

施設機能：生涯学習ネットワークの展開 / 社会教育の中核機能 / 快適な学習環境と交流空間 / 中央公民館～交流と研修 / 会津図書館～知識の探求 / 多目的ホールと市民ギャラリー～発表と賑わい

事業の方向性：多彩な事業で市民の学びを支援（高等教育機関との連携 / 複合機能を生かした展開 / 若年層の学習活動の促進 / 参加・参画型事業の取組み）情報の集積と学習相談機能を充実 / 生涯学習を担う人材の育成・活用 / 学校教育・家庭教育の支援・連携 / 地域での学びの支援

#### (2) 各地区公民館のあり方

施設の機能：地域活動の拠点施設 / 地域コミュニティ活性化の推進 / 管理運営体制の見直し / 図書室の充実

事業の方向性：公民館事業の充実（参加型） / 住民企画事業の展開（参画型）  
 人材の発掘と登録制度の推進 / 積極的な情報提供 / 地域づくりへの還元・貢献  
 学校・家庭・地域の連携 / 情報収集と共有化

### 生涯学習推進の目標・方向性・基本的な取り組み

